

2018 年度（平成 30 年度） 第 3 回理事会次第

日 時：2018 年 7 月 29 日（日）10：00～

会 場：千葉県社会福祉士会 事務局会議室
（千葉県中央区千葉港 7-1 塚本千葉第五ビル 3 階）

1. 出席者及び資料の確認
2. 開 会
3. 会長挨拶
4. 議 題
 - (1) 会長と三役会からの報告
 - (2) 各委員会報告事項に対する質疑
(事前送付資料によりご確認ください)
 - (3) 議事
 - ① 平成 30 年度補正予算について
・日本社会福祉士会正会員費の支出に伴う金額変更
 - ② 役員報酬について
 - ③ 予備費予算流用について
・平成 30 年度消費税・市県民税の納税額確定に伴う租税公課への流用
 - ④ 平成 30 年 7 月豪雨被災地活動支援への募金
 - ⑤ 各委員会委員の承認
5. 閉 会
 - 次回理事会予定 第 4 回 理 事 会：2018 年 9 月 16 日（日）10：00～
 - 場 所：千葉県社会福祉士会 事務局会議室

[研修委員会]

《報告》 研修啓発部会

1、平成30年度基礎研修 報告

基礎研修Ⅰ（受講人数 74名）

平成30年9月1日（土） 集合研修① 開催予定

基礎研修Ⅱ（受講人数 56名）

①平成30年5月27日（日） ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ 修了

②平成30年6月17日（日） ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ 修了

③平成30年7月22日（日） ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ 修了

基礎研修Ⅲ（受講人数 44名）

①平成30年5月26日（土） 実践評価・実践研究系科目Ⅰ 修了

②平成30年6月23日（土） 実践評価・実践研究系科目Ⅰ 及び

ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ 修了

③平成30年7月21日（土） 実践評価・実践研究系科目Ⅰ 修了

2 千葉県生涯研修センター会議

平成30年9月 16日 理事会 終了後 午後13:00 開催予定

3、全国生涯研修委員会議（別紙参照）

平成30年9月28日 平成30年9月29日 2日間開催

浅見理事、宮下理事、宮本理事 いずれか参加予定

4、基礎研修講師養成研修（別紙参照）

平成30年11月11日 兵庫会場

平成30年11月23日 東京会場

受講者：研修委員 数名参加予定

2018 年度 全国生涯研修委員会 開催要項

1. 開催について

本会議は、都道府県社会福祉士会生涯研修委員にお集まりいただき、生涯研修センター事業に係る事項の連絡、都道府県社会福祉士会の意見の集約及び課題の協議をする場として位置づけられています。

今年度は、生涯研修制度と生涯研修委員の役割についての報告、実践力を高めるための報告と討議、スーパービジョンについての報告と討議を行う予定です。また、厚生労働省より行政説明として社会福祉士に求められる役割と育成についてお話をいただく予定です。

生涯研修委員に加え、各研修の担当者、事務局担当者の方につきましても、出席をご検討いただきますようお願いいたします。

※本会議の開催は、一部、社会福祉振興・試験センターの助成を受けています。

2. 開催日時：2018年9月22日（土）13:00～16:40（受付開始 12:30～）

9月23日（日・祝） 9:40～15:00（受付開始 9:20～）

3. 開催場所：全理連ビル 9階 会議室（東京都渋谷区代々木 1-36-8、JR・都営地下鉄代々木駅北口駅前）

※別紙1-2の会場案内図をご参照ください。

4. 参 加 者：各都道府県社会福祉士会の2018年度生涯研修委員、研修担当委員、事務局担当者等（複数名のご参加が可能です。旅費の支払いについては「5. 旅費」をご参照ください。）

※原則として、2018年度の生涯研修委員に登録された方はご参加をお願いします。

※別紙1-3「2018年度全国生涯研修委員会 参加者届」に必要事項をご記入の上、8月17日（金）迄に、生涯研修センター宛にお送りください。

5. 旅 費：各都道府県1名分の旅費を本会が負担します。

※別紙1-4の旅費請求書に必要事項をご記入の上ご提出ください。会議開催後に、指定の口座に振り込みます。旅費請求書の様式に領収書等を添付の上、会議当日もしくは会議後 1 週間以内に本会事務局までご提出をお願いします。なお、請求書の提出がない場合には、旅費をお支払いすることができませんのでご注意ください。

※財政がとても厳しい状況です。経費削減のため早割航空券等のご利用にご協力ください（参加者旅費は、助成金対象外となっています）。

6. 宿 泊 費：宿泊が必要な方は、ご自身で手配ください。

※宿泊費は所属都道府県社会福祉士会の負担となります。

7. 懇 親 会：上海酒場 代々木西口店（懇親会費 4,000 円）

（JR 代々木駅西口より徒歩1分）

※懇親会への参加を希望される方は、別紙1-3参加者届の懇親会参加希望欄に○を入れてください。

※懇親会費のお支払いは、参加をお申し込みいただいた方のみ、参加決定通知に振込用紙を封入しますので、事前のお支払いをお願いします。

8. 会議当日までの流れ

- ・ 会議参加費は、無料です。
- ・ 参加決定者には、8月24日（金）に個別に参加決定通知書を郵送します。
- ・ 参加決定通知書には、会議出席確認票の他、会議の出席に伴う事前調査用紙を同封する予定です。お手元に届きましたら、内容を確認の上、事前調査用紙を9月10日（月）迄に回答いただきますようお願いいたします。
- ・ 当日の昼食は、ご自身で手配ください。1日目の受付時間中ならびに会議2日目の休憩時に、会場内で昼食をとっていただくことは可能ですが、出たゴミについては、各自お持ち帰りください。

9. 会議プログラム（予定）

【1日目】9月22日（土）

時間配分	プログラム内容
12:30～13:00	受付
12:55	事務連絡
13:00～13:30	開会挨拶「求められる社会福祉士像」 西島 善久（日本社会福祉士会 会長）
13:30～14:30	報告「生涯研修制度と生涯研修委員の役割」 生涯研修センター企画・運営委員会
14:30～14:40	休憩
14:40～16:30	報告「実践力を高めるための取り組み」 討議①「基礎研修受講者の促進について」 ②「実践研究の促進について」 生涯研修センター企画・運営委員会
16:30～16:40	1日目終了（事務連絡）
17:15～	懇親会

【2日目】9月23日（日・祝）

時間配分	プログラム内容
9:20～9:40	受付
9:40～9:45	事務連絡
9:45～12:00	説明・報告・討議「スーパービジョンについて」 生涯研修センター企画・運営委員会
12:00～13:00	休憩
13:00～14:00	行政説明「社会福祉士に求められる役割と育成について（仮）」 厚生労働省（予定）
14:00～14:30	「事務連絡」 (日本社会福祉士会 事務局)
14:30～14:40	開会挨拶 (日本社会福祉士会 会長)
14:40	閉会

※なお、会議プログラムは、変更になる場合があります。

10. お問い合わせ先

(公社) 日本社会福祉士会 生涯研修センター [担当者：総務・組織運営グループ 北村(毅)・赤沼]

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 カタオカビル2階

TEL:03-3355-6541 FAX:03-3355-6543

当日連絡先：080-1086-8709（本会担当者携帯）

E-mail：kenshu-center@jacsw.or.jp

2018年度 基礎研修講師養成研修 開催要項

1. 開催の経緯と目的：

2017年度も基礎研修講師養成研修を開催しましたが、各都道府県社会福祉士会を対象に実施した基礎研修講師養成研修受講者推薦意向調査では、多くの都道府県社会福祉士会より、受講者推薦の意向がある旨の回答をいただきました。

2018年度からは実際の講師が講義を行うことが必要となりました。また現在、基礎研修の一部の科目で見直しが行われており、2019年度より一部で新しい内容の『基礎研修テキスト』となります。そのため、今年度の基礎研修講師養成研修では、科目の見直された内容をお伝えするとともに、実際の講師が講義を行う際のポイントに重点を置き講師養成研修を開催します。

2. 日程・会場・定員：

【兵庫会場】

日 程：2018年11月11日（日）10:25～16:40
会 場：JEC 日本研修センター 伊丹（兵庫県伊丹市中央）
定 員：100名

【東京会場】

日 程：2018年11月23日（金・祝）10:25～16:40
会 場：タイム24ビル（東京都江東区青海）
定 員：100名

3. 研修プログラム：別紙参照

※基礎研修内容の一部見直しが行われている科目は、「権利擁護・法学系科目Ⅰ」「サービス管理・経営系科目Ⅰ」「実践評価・実践研究系科目Ⅰ」「ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ」となります。

4. 受講対象者：都道府県社会福祉士会の基礎研修の講師を予定しており、都道府県社会福祉士会会長からの推薦がある方

※県士会からの推薦は、基礎研修Ⅰ～Ⅲを修了されている方を優先して推薦ください。

5. 受講費：8,000円／1名

※本研修の受講にあたっては、受講いただく科目が掲載されている『基礎研修テキスト』（上巻もしくは下巻）をご用意ください。ただし既にお持ちの場合、購入は不要です。他の方から借りてコピーいただいた物でも構いません。

※会場までの交通費は、受講者負担となります。

6. 申込方法：各都道府県社会福祉士会において、別紙の受講申込推薦書に必要事項を記入し、日本社会福祉士会生涯研修センターへe-mailもしくはFAXにてお申し込みください（電話での申込、変更はできません）。

7. 申込先：（公社）日本社会福祉士会 生涯研修センター

8. 申込締切：2018年9月18日（火）必着（先着順ではありません）

9. 申込みにあたっての注意点等：

- ・ 各都道府県社会福祉士会で各科目につき複数名が受講できる見込みとなっていますが、申込状況により研修受講者数を調整させていただくことがあります。
- ・ 受講される科目は全てのプログラムを受講いただきます。受講中の科目間の移動はできません。
- ・ 本研修は、生涯研修制度独自の研修・実績（①社会福祉士会が行う研修で認定社会福祉士制度の認証を受けていない研修）の4.75時間となります。
- ・ 受講申込みが少ない場合、研修を開催しないことがあります。また、自然災害等発生によりやむを得ず研修を中止することもあります。
- ・ 受講の可否は文書にて各受講者へ通知します。本会からの発送は9月28日（金）を予定しています。

10. 主催：公益社団法人 日本社会福祉士会

【お問い合わせ先】

（公社）日本社会福祉士会 事務局
〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目13番地 カタオカビル2階
TEL：03-3355-6541 FAX：03-3355-6543 担当／北村毅

■2018 年度 基礎研修講師養成研修プログラム (案)

※兵庫会場、東京会場の全ての会場で同じ研修プログラムとなります。 ※研修プログラムの内容は変更になる場合があります。

科目	権利保護・法学系科目Ⅰ 【内容一部見直しあり】	地域開発・政策系科目Ⅰ	サービス管理・経営系科目Ⅰ 【内容一部見直しあり】	実践評価・実践研究系科目Ⅰ 【内容一部見直しあり】	ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ 【内容一部見直しあり】
担当講師	山口 千恵 氏 (基礎研修教材開発 PT)	山崎 智美 氏 (基礎研修教材開発 PT)	中島 竜彦 氏 (基礎研修教材開発 PT)	中田 雅章 氏 (基礎研修教材開発 PT)	松本 喜一 氏 (基礎研修教材開発 PT)
10:00～	受付開始				
10:25～10:30(5分)	開会・オリエンテーション				
10:30～11:15 (45分)	共通プログラム 【講義】「基礎研修の全体像について」				
11:15～12:15 (60分)	基礎研修Ⅰ 【講義】「倫理綱領と行動規範の理解」の概要 【講義】事例課題への対応 【講義・演習】講義演習の進め方と模擬演習	基礎研修Ⅱ 【講義】講義の概要 【講義】グループ討議の進め方 【講義】科目修了レポートについて	基礎研修Ⅲ 【講義】科目の概要 【講義】「社会福祉の組織と組織マネジメントの意義、会務運営について」の概要 【講義】「福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント」の概要 【講義】「リスクマネジメントと苦情解決システム」の概要	基礎研修Ⅱ 【講義】講義の概要 【講義】グループ討議の進め方 【講義・演習】「実践研究発表の方法」の進め方 【講義】科目修了レポートについて	基礎研修Ⅰ 【演習】「社会福祉士としての専門性について考える」の概要 【講義】「社会福祉士に共通する専門性の理解」の概要
12:15～13:15 (60分)	昼食休憩				
13:15～14:45 (90分)	基礎研修Ⅱ 【講義】「社会福祉における法、ソーシャルワークと権利保護の視点」の概要 【講義・演習】講義演習の進め方	基礎研修Ⅲ 【講義】講義の概要 【演習】演習の進め方 【演習】模擬演習①	基礎研修Ⅲ 【演習】「事例研究（苦情・リカ・サービス評価）の進め方について	基礎研修Ⅲ 【講義】講義の進め方	基礎研修Ⅱ 【講義】「相談援助の相談と社会福祉援助の展開過程」の概要 【講義】「実践アプローチとモデル」の概要 【講義】「自立生活支援とコミュニケーション」の概要 【演習】「実践事例演習Ⅰ」の進め方
14:45～15:00 (15分)	休憩				
15:00～16:30 (90分)	基礎研修Ⅲ 【講義】「意思決定の支援」の概要 【講義・演習】講義演習の進め方と模擬演習 【講義】科目修了レポートについて	基礎研修Ⅲ 【演習】模擬演習② 【演習】報告会の進め方 【講義】科目修了レポートについて	基礎研修Ⅲ 【演習】「事例研究（苦情・リカ・サービス評価）の進め方について 【講義】科目修了レポートについて	基礎研修Ⅲ 【講義・演習】「模擬事例検討会」の進め方 【講義】科目修了レポートについて	基礎研修Ⅲ 【演習】「実践事例演習Ⅱ」の進め方 【講義】科目修了レポートについて
16:40	閉会				

【2018年度 基礎研修講師養成研修 受講申込推薦書】

下記の者を標記研修の受講者として推薦します。

※各都道府県社会福祉士会において全ての項目をご記入ください(記載内容について県士会にお問い合わせさせていただきます場合もあります)。

都道府県社会福祉士会名 _____ 社会福祉士会					
No.	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
希望会場 ※いずれかを○で選択ください	11/11 兵庫 ・ 11/23 東京	11/11 兵庫 ・ 11/23 東京	11/11 兵庫 ・ 11/23 東京	11/11 兵庫 ・ 11/23 東京	11/11 兵庫 ・ 11/23 東京
希望科目 ※いずれかを○で選択ください	権・地・サ・実・ソ	権・地・サ・実・ソ	権・地・サ・実・ソ	権・地・サ・実・ソ	権・地・サ・実・ソ
日本社会福祉士会が 発行した会員番号					
氏名					
県士会での 基礎研修講師担当状況 ※□のどちらかにチェックください	□講師を担っている □講師は担っていない	□講師を担っている □講師は担っていない	□講師を担っている □講師は担っていない	□講師を担っている □講師は担っていない	□講師を担っている □講師は担っていない
受講決定通知送付先 ※□のどちらかにチェックください ※新規送付先に送付で、勤務先に送付を希望する場合は、必ず勤務先名をご記入ください。	□ 本会ニュース送付先 □ 新規送付先住所 〒	□ 本会ニュース送付先 □ 新規送付先住所 〒	□ 本会ニュース送付先 □ 新規送付先住所 〒	□ 本会ニュース送付先 □ 新規送付先住所 〒	□ 本会ニュース送付先 □ 新規送付先住所 〒
連絡先 TEL ※連絡がとりやすい電話番号					
備考欄 ※配慮が必要な事などありましたらご記入ください。					
都道府県社会福祉士会の 推薦欄	上記の者を基礎研修講師養成研修の受講者として推薦します 社会福祉士会会長 _____ (公印不要)				

・本受講推薦書を記入されるにあたり、本研修開催要項の「9. 申込にあたっての注意点等」を必ずご確認ください。

・上記の希望科目は、権利擁護・法學系科目Ⅰ：権、地域開発・政策系科目Ⅰ：地、サービス管理・経営系科目Ⅰ：サ、実践評価・実践研究系科目Ⅰ：実、ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ：ソ、と標記しています。

・6名以上を推薦いただいた場合は、本受講申込推薦書をコピーしてご使用ください。6人目以降は上記の「No.」の欄の番号を通し番号で修正してご使用ください。

【お問い合わせ先】(公社) 日本社会福祉士会 事務局 TEL : 03-3355-6541 FAX : 03-3355-6543 担当/北村 毅

【添付資料】

なし

【報告事項】

活動状況等

1 刑事司法ソーシャルワーカー養成講座（基礎編）・認定社会福祉士制度の分野専門研修

日 時 平成 30 年 6 月 30 日、7 月 1 日

参加者 40 名（当会員 20 名、県外社士会員 10 名、非会員 10 名）

修了者 39 名

2 弁護士との協議会

日 時 平成 30 年 7 月 18 日 午前 9 時から

参加者 司法福祉委員 3 名、刑事司法センターの弁護士 3 名、加除出版社担当者 1 名

概 要 「刑事司法ソーシャルワークの実務」の出版について

10 月初旬に出版予定

刑事司法ソーシャルワーカー養成講座（応用編）の演習事例の変更

今後のマッチング支援事業について

以上

【添付資料】

別紙 チラシ 災害対策研修会の実施について

講師：佛教大学福祉教育センター 専任講師 後藤 至功 先生

講演テーマ「大規模災害時に求められるソーシャルワークについて」

「災害支援のソーシャルワークについて考える

災害時における専門職の役割とは／災害対策委員会

今、わたしたちにできることを一緒に考えましょう」

平成30年9月30日(日) 10時から 千葉県社会福祉センター

【報告事項】

1. 上記チラシを今月発送の「点と線」に同封し多くの会員各位等の参加を呼びかける
役員各位の参加をお願いしたい
2. 平成30年6月22日、千葉県災害ボランティアセンター連絡会定例会議
 - ・平成30年4月1日に加入後、最初の会議参加
 - ・主な議題：第39回九都県市合同防災訓練（千葉県会場：勝浦市）の実施について
訓練実施日：平成30年8月26日
千葉県社会福祉士会からの参加者は、①災害ボランティアセンター設置、運営訓練
②支援物資の荷卸し、仕分け、配布訓練
 - ・当面の日程 平成30年7月30日、九都県市合同防災訓練全体会議（於：勝浦市）
8月7日、千葉県災害ボランティアセンター連絡会定例会議
8月23日、九都県市合同防災訓練リハーサル（於：勝浦市）
8月26日、訓練当日
3. 平成30年6月27日、災害対策士業等連絡協議会（仮称）
 - ・参加士業は、税理士会、司法書士会、土地家屋調査士会、社会福祉士会、建築士会、建築士事務所協会、不動産鑑定士協会、社会福祉協議会、弁護士会（略称）
 - ・弁護士会からの協議会開催のお知らせによれば、「災害復興支援は行政だけが担うものではなく、災害復興支援活動は一士業単独でできるものではなく、各士業が連携して行うことが必要かつ有益であり、また、そのような連携を図ることは被災市民へのワンストップサービスの提供にも繋がります。そこで、連絡協議会を企画いたしました。（抜粋）」
 - ・主催している弁護士会及び各団体も何をどう連携するのか整理ができていない状況
 - ・災害時の会員の安否確認、物資の備蓄を行っている団体があり、当会としても検討の余地あるか
 - ・組織の正式設立後の加入については、理事会に諮る
 - ・過日、千葉県弁護士会からメーリングリストへの加入要請があり、委員長として加入予定である
 - ・次回開催 平成30年11月29日（予定）

【添付資料 1】各委員会名簿

【理事会決議・承認依頼事項 1】

委員会規程 4-12-3「委員は、委員長が選任し、理事会の承認を経て、会長が委嘱する」により、各委員会委員について名簿を添付報告する 各委員へ委嘱状発行送付にあたり、ご承認お願いしたい

【報告事項 2】

研修担当理事よりご要望のあったプリペイド携帯購入にあたり、使用時の内規提案について、ご意見及びご了解いただきたい

＜以下、内規①～③＞

①研修準備したものを各研修箱に入れ土・日開催の場合は、前日金曜日までに用意し事務局内に準備箱を置く。この中にプリペイド携帯も入れる。

↓

②研修担当責任者やスタッフが研修当日に事務局に研修箱（プリペイド携帯入り）を取りに来て、研修終了後の当日中に事務局に研修箱（プリペイド携帯入り）を戻す

↓

③翌月曜日に事務局員が研修箱の中を整理確認する。この中にプリペイド携帯が戻っていない場合で、事務局に戻っていない理由の連絡がメール他確認できない場合、速やかに回線停止する。

委員会委員名簿

【添付資料 1】

委員会名 総務委員会 企画部会

	会員番号	会員名	ふりがな
1	24299	◎岡本 武志	おかもと たけし
2	26077	樽林 元樹	くればやし もとき
3	6009	渋沢 茂	しぶさわ しげる
4	36779	四ノ宮 章	しのみや あきら
5	15249	目黒 義昭	めぐろ よしあき
6	19242	櫻井 絢子	さくらい あやこ
7	17438	小倉 亜津子	おぐら あつこ
8	23717	鈴木 将人	すずき まさと
9	9281	岡本 崇広	おかもと たかひろ
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

委員会委員名簿

委員会名 総務委員会 広報部会

	会員番号	会員名	ふりがな
1	20867	◎山口 利史	やまぐち としふみ
2	33822	古澤 肇	ふるさわ はじめ
3	37596	瀧澤 孝悦	たきざわ たかよし
4	40947	岩間 太一	いわま たいち
5	48185	大橋 美和	おおはし みわ
6	35828	岡田 英明	おかだ ひであき
7	18436	神山 裕也	かみやま ゆうや
8	23717	鈴木 将人	すずき まさと
9	38983	野元 隆司	のもと たかし
10	34972	松本 拓馬	まつもと たくま
11	2271	山口 定之	やまぐち さだゆき
12	50028	吉田 圭介	よしだ けいすけ
13	50913	太田 和美	おおた かずみ
14	35096	高橋 静香	たかはし しずか
15			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

委員会委員名簿

委員会名 総合相談委員会

	会員番号	会員名	ふりがな
1	47410	◎竹嶋 信洋	たけしま のぶひろ
2	9281	岡本 崇広	おかもと たかひろ
3	49004	木村 由起子	きむら ゆきこ
4	6809	須田 仁	すだ ひとし
5	42537	田中 悦子	たなか えつこ
6	16492	田中 千晶	たなか ちあき
7	25707	野口 雄一	のぐち ゆういち
8	8465	平野 香	ひらの かおり
9	26838	松丸 美弥子	まつまる みやこ
10	14619	宮間 恵美子	みやま えみこ
11	15249	目黒 義昭	めぐろ よしあき
12	6963	山崎 泰介	やまざき たいすけ
13	17438	小倉 亜津子	おぐら あつこ
14	18701	西沢 将行	にしざわ まさゆき
15	21502	久保田 貴子	くぼた たかこ
16	31654	山本 誠一	やまもと せいいち
17	31528	辻村 雄司	つじむら ゆうじ
18	31461	森澤 よし江	もりさわ よしえ
19	7692	朽名 高子	くつな たかこ
20			

研修委員会 研修啓発部会 委員兼部会員名簿

	会員番号	氏名	ふりがな
1	27815	浅見 雅人	あさみ まさと
2	8239	染野 貴宏	そめの たかひろ
3	18436	神山 裕也	かみやま ゆうや
4	28633	宮下 朱実	みやした あけみ
5	40805	鈴木 さやか	すずき さやか
6	9800	石山 明子	いしやま あきこ
7	31145	西村 美保	にしむら みほ
8	34241	宮本 哲男	みやもと てつお
9	42592	田尻 真人	たじり まさと
10	40367	高橋 一美	たかはし かずみ
11	12737	小川 智子	おがわ ともこ
12	34092	堀江 亜希子	ほりえ あきこ
13	22560	小泉 照枝	こいずみ てるえ
14	42663	青木 渉	あおき わたる
15	46921	大森 智衣	おおもり ともい
16	27722	大橋 輝巳	おおはし てるみ
17	24791	仲野 勢津子	なかの せつこ
18	44086	本石 美香	もといし みか
19	48185	大橋 美和	おおはし みわ
20	45563	古川 由布子	ふるかわ ゆうこ
21	30507	立川 大輔	たちかわ だいすけ
22	54251	安藤 宏之	あんどう ひろゆき
23	35096	高橋 静香	たかはし しずか
24	44282	矢戸 孝紀	やと たかのり
25	51609	助川 純子	すけがわ じゅんこ
26	43039	長嶋 祐一	ながしま ゆういち
27	34016	梶原 幸夫	かじわら ゆきお
28	41784	半沢 美由紀	はんざわ みゆき

委員会委員名簿

委員会名 ぱあとなあ千葉

	会員番号	会員名	ふりがな
1	1945	◎小川 晴雄	おがわ はるお
2	36779	○四ノ宮 章	しのみや あきら
3	33822	古澤 肇	ふるさわ はじめ
4	43834	井部 泰子	いべ たいこ
5	23580	今川 純子	いまかわ じゅんこ
6	52715	越後谷 恒春	えちごや つねはる
7	28183	○奥野 不二子	おくの ふじこ
8	18069	◇片野 無事生	かたの ふじお
9	7692	朽名 高子	くつな たかこ
10	15604	◇櫻井 勉	さくらい つとむ
11	1572	◇篠田 仁美	しのだ ひとみ
12	25438	高美 修次	たかみ しゅうじ
13	30467	田中 達也	たなか たつや
14	42463	○中山 雄司	なかやま ゆうじ
15	44416	○服部 明	はっとり あきら
16	21501	◇福島 節子	ふくしま せつこ
17	2341	吉田 愛子	よしだ あいこ
18			

◎・○: 責任者

◇協力員

※5名以上(ぱあとなあは18名以内)の記載をお願いします。

委員会委員名簿

委員会名 司法福祉委員会

	会員番号	会員名	ふりがな
1	36780	◎大浦 明美	おおうら あけみ
2	1047	川上 鉄夫	かわかみ てつお
3	2341	吉田 愛子	よしだ あいこ
4	30833	出口 紀子	でぐち のりこ
5	13817	森脇 小美子	もりわき
6	52715	越後谷 恒春	えちごや つねはる
7	4236	宮崎 淳子	みやざき じゅんこ
8	31654	山本 誠一	やまもと せいいち
9	39067	足立 和枝	あだち かずえ
10	46425	岡田 敬	おかだ たかし
11	20866	泉 幸江	いずみ ゆきえ
12	49937	菊田 裕次	きくた ゆうじ
13	17035	大藤 康弘	おおふじ やすひろ
14	19651	谷口さなえ	たにぐち さなえ
15	34092	堀江 亜希子	ほりえ あきこ
16	44941	岡村 美智子	おかむら みちこ
17	42014	矢嶋 富美子	やじま ふみこ
18	46921	大森 智衣	おおもり ともい
19	55637	藤巻 園実	ふじまき そのみ
20	51651	木内 享	きない すすむ
21	36349	井出 敦子	いで あつこ
22	13820	多田 博子	ただ ひろこ

委員会委員名簿

委員会名 災害対策委員会

	会員番号	会員名	ふりがな
1	56235	◎市原 久夫	いちはら ひさお
2	44416	服部 明	はっとり あきら
3	6963	山崎 泰介	やまざき たいすけ
4	15249	目黒 義昭	めぐろ よしあき
5	26077	樽林 元樹	くればやし もとき
6	34972	松本 拓馬	まつもと たくま
7	23717	鈴木 将人	すずき まさと
8	6327	相澤 雅則	あいざわ まさのり
9	41603	常陸谷 政彦	ひたちや まさひこ
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

【報告事項】

◇千葉県社会福祉士会会長職務執行状況 2018年6月25日～7月28日

【活動報告】

○6月27日(水)千葉県弁護士会災害対策委員会

28日(月)

7月4日(水)松戸市受託事業打合せ

8日(日)生活保護基準引き下げ反対集会

11日(水)国会議員会館請願

12日(木)茂原市地域包括支援センター選定委員会

13日(金)千葉県弁護士会貧困問題懇談会

14日(土)淑徳大学、3団体打合せ

20日(金)三役会

23日(月)千葉県総合支援協議会権利擁護部会

26日(木)倫理委員会

27日(金)平成30年度第1回千葉県いじめ問題対策連絡協議会

◇各種委員会等

【委員推薦】

○2018年6月28日～2019年6月7日

千葉県保健福祉総務課 千葉県社会福祉審議会委員 岡本 武志氏

○2018年7月1日～2019年3月31日

千葉県社会福祉協議会 成年後見制度利用促進マニュアル作成委員会委員 四ノ宮 章副会長

【講師派遣】

○2018年8月22日 流山市役所高齢者支援課 流山市高齢者虐待防止研修(基礎編) 講師:須田 仁氏

○2018年9月13日 流山市役所高齢者支援課 成年後見制度に関する講演会 講師:小川 晴雄氏

○2018年9月15日 一般社団法人社労士成年後見センター 成年後見人養成研修 講師:小川 晴雄氏

【後援・協賛】

○2018年6月10日 千葉県認知症ケア専門士会 第9回千葉県認知症ケア専門士会 基調講演 後援

○2018年10月27日～10月28日 日本障害者リハビリテーション協会

第41回総合リハビリテーション研究大会 後援

○2018年11月3日 千葉県がん患者大集合2018 実行委員会 千葉県がん患者大集合2018 後援

○2018年11月11日 千葉県歯科医師会

ちば県民いい歯とお口の健康ウィーク いい歯のイベント2018～ 後援

【日本社会福祉士会】

○公益社団法人 日本社会福祉士会 2018年度スーパービジョン研修受講

若林 真貴子氏

◇その他の活動

○2018年7月24日 山武市役所 高齢者福祉課 成年後見制度利用促進計画に基づく市町村計画策定
に向けた意見交換会 塚野 美保子氏出席

○2018年8月28日 市川市役所 市川市審判請求対象者検討会 吉田 愛子氏出席予定

○2018年7月30日 千葉県社会福祉協議会 VC連絡協議会 九都県市合同防災訓練・千葉県全体会議
市原 久夫氏出席予定

○2018年8月7日 千葉県社会福祉協議会 VC連絡協議会 平成30年度第2回千葉県災害ボランティア
アセンダー連絡会定例会議 市原 久夫氏出席予定

○2018年8月23日 千葉県社会福祉協議会 VC連絡協議会 九都県市合同防災訓練リハーサル
市原 久夫氏、服部 明氏出席予定

○2018年8月26日 千葉県社会福祉協議会 VC連絡協議会 九都県市合同防災訓練
常陸谷 政彦副会長、市原 久夫氏、服部 明氏出席予定

○2018年9月12日 千葉県地域生活定着支援センター 平成30年度地域生活定着支援事業関係機関
会議 小野 恵美子氏出席予定

**** 会員情報 ****

7月29日現在正会員:1,487名（新入会:3名、転入:0名、転出:0名、退会:1名）

2018 年 7 月 11 日

[衆議院・参議院] 議員 ○ ○ ○ ○ 先生

千葉県弁護士会	会長	拝 師 徳 彦
千葉県医療ソーシャルワーカー協会	会長	柳 田 月 美
千葉県精神保健福祉協会	会長	山 崎 久 之
千葉県社会福祉士会	会長	渋 沢 茂

生活保護基準額の引き下げに反対する取り組みについて（お願い）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、国民の人権擁護のためにご尽力いただいておりますことに厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年 12 月、厚生労働省では、前回の生活保護基準の段階的引き下げに引き続き、来年度から生活扶助基準本体や母子加算を大幅に引き下げる方針を示しました。

生活保護基準額の引き下げが行われますと、生活保護利用者の生活水準が著しく低下するのではないかと、ひいては生活保護利用者の自立を支えている教育・労働・福祉・介護・医療が経済的事情から利用しにくくなるのではないかなど、重大な影響が懸念されます。

つきましては、日本国憲法第 25 条の理念が空洞化することのないよう、下記の点についてご対応くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

ご不明な点等ございましたら、事務局までお問い合わせいただければ幸いです。

記

1. 生活扶助基準本体や母子加算に関する一切の引下げに反対してください。
2. 生活保護世帯の生活が「健康で文化的な水準」を下回ることのないよう、3 年後の生活保護基準改定において、生活実態を十分に把握した生活保護基準を設定するよう、政府に意見等してください。

以上

【問い合わせ】

千葉県弁護士会

〒260-0013 千葉市中央区中央 4 丁目 13 番 9 号

TEL 043-227-8431(代表)

「千葉県福祉の10年を語る会」

～この10年間の千葉県の福祉を振り返って先を展望する～

【趣意】 10 数年前の「健康福祉千葉方式」の時代、障害福祉や高齢者福祉の分野で千葉県の福祉を築いてきた横山正博さんが、この 4 月から千葉県健康福祉部長に就任されました。

横山正博さんと一緒に、この 10 年の千葉県の福祉を振り返り、これからを展望します。

【日時】 2018 年 8 月 5 日(日)13:30～16:45

【場所】 千葉県教育会館 501 会議室

千葉市中央区中央 4-3-10 TEL043-227-6141

【参加者】 千葉県内の福祉関係者等（定員 200 名）

【参加費】 500 円 【主催】 千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会

【内容】（予定）

趣旨説明 渋沢茂（千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会会長）

総合相談 基調提案：吉井稔（さんネット）/聞き手：大戸優子（いちほら生活相談サポート）/コメンテーター：横山正博さん（千葉県健康福祉部部長）

暮らしの場所 基調提案：高橋克己さん（はぐくみの杜）/聞き手：桑田良子さん（ほっとねっと）/コメンテーター：横山正博さん

共生型ケア 基調提案：飯田大輔（社会福祉法人福祉楽団）/聞き手：伊藤英樹さん（井戸端げんき）/コメンテーター：横山正博さん

医療と福祉 基調提案：大屋滋さん（旭中央病院）/聞き手：池田徹（社会福祉法人生活クラブ）/コメンテーター：横山正博さん

みんなでディスカッション 進行：野沢和弘さん（毎日新聞）/コメンテーター：横山正博さん

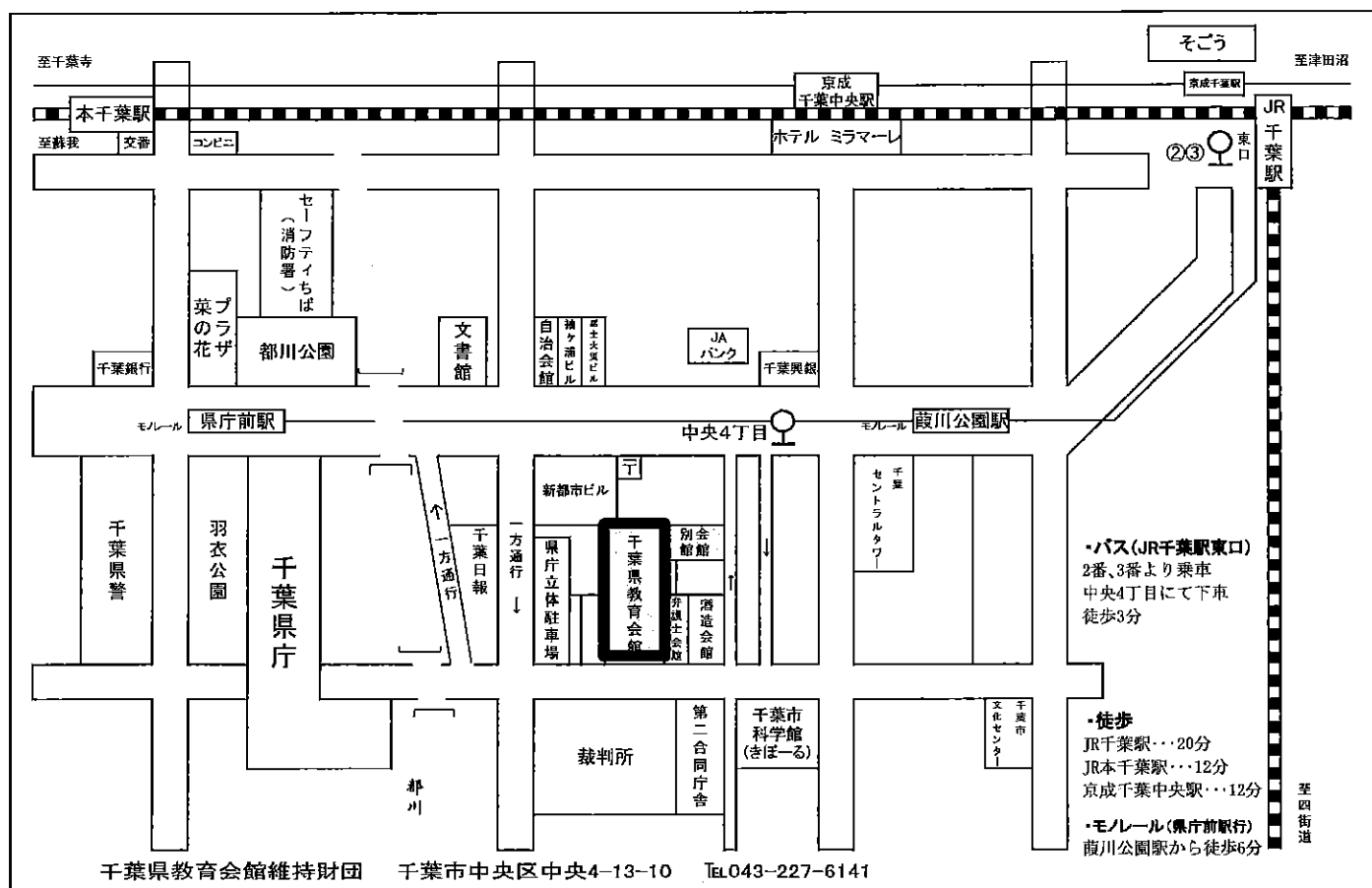
終わりの挨拶 横山正博さん

17:30～懇親会やります

【問合せ】 ☎0479(60)2578 海匠ネットワーク

▷▷▷ 会場案内・参加申し込み方法については裏面をご覧ください ◁◁◁

会場案内●千葉県教育会館（501 会議室）



「千葉県福祉の10年を語る会」参加申し込み方法

■7月30日(月)までに下記参加申込書にて FAX またはメールでお申し込みください

FAX: 0479-60-2579 メール:sawayaka-n@rosario.jp

(海匠ネットワーク)

		懇親会参加
お名前		
所属		
連絡先	☎	
その他、配慮が必要なこと等がございましたらご記入ください		

一般社団法人千葉県社会福祉士会【県民公開講座】

再犯防止推進法・再犯防止推進計画における「社会内処遇」のあり方から 「社会福祉士による権利擁護とは何か？」

【問題意識】再犯防止施策の中でソーシャルワーカーが果たすべき役割が問われています。ソーシャルワーカーとは何か、それが発揮できる現場はどこか、それぞれの立場でどうするか。考え合います。

【日時】2018年8月26日(日)14:00～16:30

【場所】千葉商工会議所会館 研修室A

千葉市中央区中央 2-5-1 千葉中央ツインビル2号館 12階 ☎043-227-4101

【参加費】無料

【主催】一般社団法人千葉県社会福祉士会 ☎043-238-2866

【内容】(1) 主旨と背景の説明 渋沢茂（千葉県社会福祉士会会長）

(2) パネルディスカッション

①中島康晴さん（日本社会福祉士会副会長）

②及川智志さん（千葉県弁護士会）

③岸恵子さん（千葉県地域生活定着支援センター）

④石山明子さん（千葉地方検察庁・社会福祉士）

(3) 壇上での意見交換

(4) フロアを交えての意見交換

(5) まとめ

参加申し込み方法

■8月20日(月)までに下記参加申込書にて FAX またはメールでお申し込みください

一般社団法人千葉県社会福祉士会事務局 FAX : 043-238-2867 メール : office@cschwchiba.com

所属		連絡先	☎
お名前			
配慮が必要なこと等がございましたらご記入ください			

千葉県ソーシャルワーカー三団体連絡協議会

(一社)千葉県医療ソーシャルワーカー協会

(一社)千葉県精神保健福祉士協会

(一社)千葉県社会福祉士会

『地域で生きる』を支援する

人権擁護とソーシャルワーク

～ HIV 陽性者の生きる道、今求められているソーシャルワークとは何か ～

皆様は人として、あるいはソーシャルワーカーとして目前の方から HIV に感染していると告白されたらどのようなことを感じるでしょうか。HIV やエイズと聞いてもこれまで関わったことがないという方が大半かと思われますが、それは福祉分野に限らず医療機関に勤める方であっても同様のこともかもしれません。当事者の中には HIV に感染していることを知人や身内にさえ打ち明けることができず隠しながら生活している方もおられます。また、医学の世界では、HIV 治療は劇的に進歩し、陽性者は適切な管理のもと通常の社会生活が送れる病へ変化しました。その為、生活習慣病や要介護状態など症状やライフステージに応じた医療や福祉が必要となります。しかし、未だに存在する偏見や無知のためかサービスが十分とは言えず、この現状に対してソーシャルワーカーはどのようなアクションができるのでしょうか。

当研修会では、最新の治療や利用できる社会保障、制度等の社会資源の理解を深めることその他、当事者の思いを知ることも重視しています。

HIV は一般科の他、精神科との繋がりも強い病気という面からも3団体のソーシャルワーカーが一堂に会するこの機会に、明日出会うかもしれない、いや、既に出会っているかもしれないHIV陽性者支援のために、今できることを考えたいと思います。

1. 日 時 平成 30 年 11 月 4 日 (日) 11:00～16:45
2. 場 所 ペリエホール (ペリエ千葉7階/JR千葉駅直結)
3. 内 容 千葉県HIV拠点病院医師、SWによる講義、
当事者の語り、恒例のグループワークも行います。
4. 参加費 無料 5. 定員 90名
6. 申込み 必要 (裏面使用) 7. 申込締切日 10月14日 (日)
7. 懇親会 研修後、場所は千葉駅周辺で開催します。参加費 4000 円程度

時間	内容／プログラム案
10:30	開場 受付開始
11:00	開会あいさつ
11:05～11:50	「HIV/AIDS 医療の最新情報」 医師による講義
11:50～12:35	「HIV/AIDS社会資源・地域連携」 千葉県内拠点病院SWによる講義
12:35～13:30	昼食 (弁当等の持ち込み不可)
13:30～14:30	「当事者から支援者へのメッセージ」
14:40～16:10	演習 グループワーク 今できることを考えよう ～HIV 陽性者がその人らしく暮らせる地域づくり、私達ができることは？組織内関係、地域連携の視点から～
16:15～16:45	まとめ アンケート記入

【申込み・問い合わせ先】

下記の申込先まで、FAXまたは E メールにて、お申込みください。

(一社)千葉県社会福祉士会
事務局

住所 : 千葉県千葉市中央区
千葉港 7-1

塚本千葉第 5ビル 3 階

TEL : 043-238-2866

FAX : 043-238-2867

Eメール: office@cswwchiba.com

申込先

(送信票不要)

FAX : 043-238-2867 千葉県社会福祉士会事務局 行

2018 年度千葉県ソーシャルワーカー三団体合同研修 受講申込書

申込日	平成30年 月 日 (締切 10月14日(日))				
会員資格	☐ 千葉県医療ソーシャルワーカー協会 ☐ 千葉県精神保健福祉士協会 ☐ 千葉県社会福祉士会 ☐ その他 ()				
ふりがな					
氏 名		性別	男・女	年齢	歳
所属機関名		部署名			
職 種					
連絡先	(電 話) (メー ル)				
懇親会参加	☐ 参加 ☐ 不参加 (どちらかにチェックをしてください) 直前や当日キャンセルの場合は後日参加費をご負担ください。				
所属機関 種別	☐ 一般病院 ☐ 回復期リハビリテーション病院 ☐ 療養型病院 ☐ 精神科病院 ☐ 介護老人保健施設 ☐ 社会福祉協議会 ☐ 中核地域生活支援センター ☐ 居宅介護支援事業所 ☐ その他 (具体的に)				
HIV 診療 拠点病院	1. 拠点病院である 2. 拠点病院ではない				
HIV 陽性者 支援経験	1. あり 2. なし 経験ありの方は内容をご記入ください。				
HIV 関連研修 への参加	1. あり 2. なし				
受講動機					
備 考					